

科目名称	人体のしくみと働き I (呼吸・循環・食事・運動)	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期		
担当教員	中城 敏	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有(医師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

人体の構造と機能を学び、病態を理解するうえで必要な基礎知識を身に付ける。

【2】 学習目標

1. 人体の構造と機能を学び、病態を理解するうえで必要な基礎知識を身に付ける。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- 1. 人間を生活者として捉えることができる。
- 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
- 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
- 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
- 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
- 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	総論	講義
2	総論	講義
3	人体の構成	講義
4	人体の構成	講義
5	人体の器官系	講義
6	人体の器官系	講義
7	運動器系	講義
8	運動器系	講義
9	運動器系	講義
10	運動器系	講義
11	運動器系	講義
12	運動器系	講義
13	体液系	講義
14	体液系	講義
15	呼吸器系	講義
16	呼吸器系	講義
17	呼吸器系	講義
18	呼吸器系	講義
19	循環器系	講義
20	循環器系	講義
21	循環器系	講義
22	循環器系	講義
23	消化器系	講義
24	消化器系	講義
25	消化器系	講義
26	消化器系	講義
27	消化器系	講義
28	消化器系	講義
29	まとめ・復習	講義
30	まとめ・筆記試験	

【5】 評価方法

筆記試験

【6】 教科書

橋本尚詞 田中美智子著 「看護学入門1 人体のしくみと働き」 第5版 メヂカルフレンド社 2025年

【7】 参考書

【8】 受講生へのメッセージ